科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
環境論	南　有哲	講義	2		2	3,4	3

授業概要 授業目的	環境問題は今日、人類が直面する最重要課題のひとつであるとみなされるに至っている。本講義は、気候変動、原子力問題という２つの大きなテーマについて概観することで、環境問題にかかわるニュースを理解し、環境問題について市民として考察し、発言や行動することを可能ならしめるための、基本的な知識を獲得することにある。
到達目標	気候変動や原子力問題についての基礎的知識を獲得し、新聞やテレビ・ニュースサイトで報道される内容の基本的な部分が理解できるようになること。

回	学習内容
1	はじめに――講義内容の概要説明
2	気候変動のメカニズム――温室効果とは何か
3	気候変動のメカニズム―気候システムについて
4	気候変動の現状
5	気候変動がもたらすであろう未来について
6	温暖化懐疑論をどうみるか
7	再生可能エネルギーを概観する
8	再生可能エネルギーのメリットとデメリットについて
9	核エネルギーとは何か――核分裂と核融合
10	核エネルギーとは何か――原子力発電の仕組み
11	核燃料サイクルについて
12	放射線と、その人体・環境への影響について
13	災害列島日本になぜ多数の原発があるのか
14	日本の原子力政策を概観する
15	試験　講評

予習内容 復習内容	予習に関しては、あらかじめ配布した資料の次回該当部分の提示を受け、学習する。復習に関しては、毎回小レポートで当日の講義の振り返りを行い、疑問・質問について次回講義で回答を受ける。
教科書	特に指定せず。独自に作成したレジュメや図表など資料を配布する。
成績評価	毎回小レポート…50%　試験…50%
実務経験	なし
その他 特記事項	毎回小レポートに内容の記載がない場合、その回のレポートについては「不可」扱いとする。